

## 都市再生に向けたアイデア募集（中間報告） とワークショップ成果

### ①都市再生に向けたアイデア募集（中間報告）

区分（目標）	アイデア
I 国際ゲートウェイ機能を支える都市機能の充実等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 県庁舎移転予定地は観光客の目に触れるので機能だけでなく緑化、憩いスペースを確保</li> </ul>
II 多様な歴史・文化・観光資源の保全・再生・創造	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ガーデン都市長崎</li> <li>・ 路面電車の軌道面緑化</li> <li>・ 市内公園の芝生化</li> <li>・ 既存駐車場のグラスパーキング化</li> <li>・ 並木道の整備（長崎駅から大波止、中島川沿いの柳並木を出島ワープまで延伸）</li> <li>・ キリスト教文化施設等の景観保全、ランドマーク化（中町教会周辺の景観整備）</li> </ul>
III 回遊性の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 浦上川で分断された地域の一体化（旭大橋の低床化）</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ スポーツ施設の整備、芝生化（松山競技場周辺）</li> <li>・ 長崎大学の整備、「知」のシンボルとして景観価値向上（赤レンガ塀囲い等） 市民と大学の交流の場としての再整備（グランド芝生化等）</li> <li>・ 商業、宿泊施設を増やし若者の雇用を創出するため企業誘致し、流出を防ぐ</li> <li>・ 娯楽施設（遊園地等）を増やす</li> </ul>

大学生、会社員の4名からいただいたアイデアをキーワードとして再整理した

## ②都市づくりワークショップ成果報告

日時：平成21年8月22日（土曜日）9：30～16：00

場所：出島交流会館2階大講義室

参加者：一般公募、各種団体等から35名の参加者

参加者を7チームに分け、まち歩きによる現状調査を実施後、都市づくりのアイデア提案をいただいた。主な意見は以下のとおり。

区分(目標)	アイデア キーワード
I 国際ゲート ウェイ機能 を支える都 市機能の充 実等	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 松が枝旅客ターミナルまで路面電車を乗り入れさせる</li><li>・ 新長崎駅～大波止ターミナル間に遊歩道を設置する</li><li>・ 長崎駅から大波止ターミナルまでモノレールを設置する</li><li>・ 新長崎駅～松が枝国際観光船ふ頭間に遊歩道、自転車タクシー、トロッキミニ列車を通す</li><li>・ 駅前の国道を横断させる工夫をする（歩道橋、地下道）</li><li>・ NHKや県営バスターミナルは土地区画整理事業区域内へ移す</li></ul>
II 多様な歴 史・文化・ 観光資源の 保全・再 生・創造	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 長崎港の景観向上のため、港に面したグリーンベルトをつくる</li><li>・ すり鉢状の都市の景観を活かすため、長崎市街地全体の建物の高さを規制する</li><li>・ 西坂公園から眺望を確保するため建築制限をする</li><li>・ 松が枝の歩道橋を撤去する</li><li>・ 寺町通り周辺の電柱・電線をなくす</li><li>・ 三菱の環境技術や造船など、工場見学を観光ツアーとし実施する</li><li>・ 三菱の秘宝を一般公開し観光に役立てる</li></ul>
III 回遊性の向 上	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 路面電車で桜町経由で大浦方面、正覚寺方面を新たに運行させる</li><li>・ 長崎駅など電停をバリアフリー化する</li><li>・ 旭大橋の低床化</li><li>・ 観光ルート、さるくコースのいたるところに幼児連れや老人のための休憩スペースとして木陰やおしゃれなベンチを設置し、人にやさしい回遊コースづくりを進める</li><li>・ 魚市跡地から浦上川線に接続する歩道用の橋を設置する</li><li>・ 道路混雑、駐車場不足を解消するため、長崎市中心部に観光客の車を入れさせないように、パーク&amp;ライド化する</li><li>・ 自転車にやさしい道路整備、駅前に駐輪場の整備</li><li>・ 西坂公園までのエレベーターを設置する</li><li>・ 長崎駅から稲佐山までのアクセスが悪い、駅からロープウェイ整備</li><li>・ 稲佐方面と浦上川上流に交通船を運航させる</li><li>・ 屋形船で駅と街を結ぶ（中島川～長崎港～浦上川）</li></ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 長崎市全体を一つの文化施設と考え、市民一人一人の自覚を促す</li><li>・ 観光客が着て気持ちよく楽しめるようにまち自体をもっときれいにすべき</li></ul>